

天保の改革とその前後

1 **家斉** 11代 1787~1837

☆2 **天保の大飢饉**[1833~39]…東北で被害 江戸に救小屋 百姓一揆・打ちこわし多発

<例>3 **郡内騒動** (4 **甲斐天保一揆** [1836]、5 **三河加茂一揆** [1836]、三上山騒動、三閉伊一揆

6 **大塩 (平八郎)** の乱[7,1837]…大坂で武装蜂起→幕府に衝撃 ※実は1日で鎮圧

8 **大坂町奉行所元与力** 町奉行や豪商に憤慨 9 **陽明学者(私塾)** 10 **洗心洞**

11 **生田万** の乱[1837]…12 **越後柏崎**で代官所襲撃 平田篤胤門下の国学者(大塩門弟を自称)

13 **モリソン号事件**[1837] (→近世19)

14 **家慶** 12代 1837~53 初期は家斉(大御所)が実権 …川越藩・庄内藩・長岡藩

家斉没 <例>15 **蛮社の獄**[1839] (→近世19) 16 **三方領知替**の撤回[1840]

16 **天保** の改革[17,1841~43] …老中18 **水野忠邦**

A. 思想・文化の弾圧 ※南町奉行19 **鳥居忠耀**(**耀蔵**「妖怪」) <⇔> 北町奉行遠山景元

① 風俗取締令(178回) <例>20 **為永春水**(**人情本**)・21 **柳亭種彦**(**合巻**)の処分 相撲絵・浮世絵も

② 芝居の弾圧…小屋の移転、七代目市川団十郎ら追放

B. 経済政策

③22 **株仲間の解散**[1841]…独占排除、仲間外の新興商人(=在郷商人)の取引を認める  
物価抑制がねらい →経済の混乱→失敗(1851. 株仲間再興令)

④23 **人返し** 令(法)[1843]…江戸流入者の強制帰郷 →離村・出稼ぎ禁止 農村の復興

⑤24 **棄捐令**[1843]…旗本・御家人の救済 幕府分は半免、札差による貸付金は無利息年賦

⑥25 **儉約令**…日常生活の細部に及ぶ <例>富くじ、質屋、祭礼、料理

その他 物価引き下げ令、御用金徴収、貨幣改鋳 →経済の混乱

C. 海防策・危機管理・農政

⑦26 **天保の薪水給与令**[1842]…無二念打払令の撤回

⑧27 **印旛沼手賀沼干拓**…増収と江戸湾の防衛 農政家28 **二宮尊徳**を起用

⑨29 **上知(知)令** [1843] …江戸・大坂周辺を直轄領に編入(交換)

→大名・旗本・農民などの反対→断念 →**忠邦失脚**(翌年一度復帰)

**諸藩の改革** ☆<sup>30</sup>雄藩の登場…改革に成功 <sup>31</sup>有能な下級武士の登用 洋式軍備の導入

<sup>32</sup>藩営マニュファクチュアから洋式機械工場へ

<sup>33</sup>薩摩 (鹿児島)藩 : <sup>34</sup>調所広郷 …元藩主<sup>35</sup>島津重豪・藩主齊興が重用(のち自殺)

- ・負債整理…500万両→250年賦
- ・<sup>36</sup>琉球 との交易(清との密貿易も)
- ・専売制の強化 <例><sup>37</sup>黒砂糖(奄美三島)硫黄、ロウ、菜種など

→再建に成功 →新藩主<sup>38</sup>島津斉彬 …<sup>39</sup>洋式技術導入(砲術・紡績など)、洋式工場<sup>40</sup>集成館

<sup>41</sup>長州 (萩)藩 : <sup>43</sup>村田清風 …藩主<sup>44</sup>毛利敬親が登用(のち失脚)

- ・負債整理…約8万貫(128万両)を37年賦
- ・下関に<sup>45</sup>越前方 …倉庫業・金融業等
- ・<sup>46</sup>専売制の緩和 <例>紙・ロウ ← 防長大一揆[1831]

→再建に成功 →洋式兵術の採用

<sup>47</sup>肥前 (佐賀)藩…藩主<sup>48</sup>鍋島直正主導 「経済大名」の別名

- ・負債整理…8割放棄・2割50年賦
- ・<sup>49</sup>均田制…土地を商人・地主から小作人へ配分
- ・専売制の強化…<sup>50</sup>陶磁器(有田焼)、石炭、ロウ

→再建に成功 →洋式技術の導入 <例><sup>51</sup>反射炉 (大砲製造のための溶鋳炉) …日本初

<sup>52</sup>土佐 (高知)藩…藩主<sup>とよてる</sup>山内豊熙が主導 「おこぜ組」(改革派) 財政緊縮・専売制

<sup>53</sup>水戸 藩…藩主<sup>なりあき</sup>徳川斉昭 が主導 均田制など 水戸学の発展

ほかに、<sup>55</sup>伊予宇和島藩[藩主<sup>むねなり</sup>伊達宗城]・<sup>57</sup>越前(福井)藩[藩主<sup>58</sup>松平慶永]など

※<sup>59</sup>江川英竜 (太郎左衛門)…幕臣(伊豆韮山の代官) 水野失脚後も活動 <sup>60</sup>尚齒会の一員

<sup>61</sup>高島秋帆(砲術家)に師事 <sup>にらやま</sup> 韮山に<sup>62</sup>反射炉建設など

**【正誤問題に挑戦】** <1991本試験、1992本試験より>

- (1) 幕府は、天保の改革の際に上知令を出し、江戸・大坂周辺の農民の土地を取り上げようとした。○
- (2) 長州藩の村田清風は、藩財政の再建をはかる一方、農民の不満をやわらげるため専売制を改革した。